

# 蕨 広報WARABI 3

2025/令和7年  
わらび・896

- 令和7年3月1日発行／発行所・蕨市役所
- 2月1日現在人口：76,173人 前月比 -169人  
世帯数：41,722 人口密度：14,906人/km<sup>2</sup>
- 蕨市の面積 5.11km<sup>2</sup>



～今月の特集～

- ごみの減量と分別にご協力を… 2
- 子ども作曲ワーク2024…………… 4



## きれいに磨いてお口すっきり

先月9日に市民公園で開催された犬のしつけ教室でのひとこま。愛犬と触れ合いながら、歯磨きの方法を学びました。



# 持続可能な社会のために ごみの減量と分別にご協力を

ごみを減らし、分別して資源化することは、私たちにできる身近な環境問題への取り組みです。また、分別の誤りは火災の原因にもなるため、ごみの分別は暮らしを守ることにもつながります。2、3ページではごみ分別のポイントと市の取り組みを紹介します。



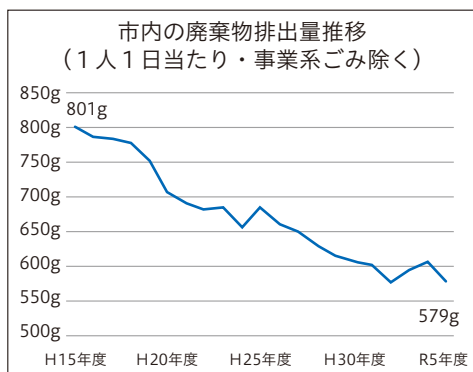
「捨てる」にも大きな負担  
未来のためにごみを減量

私たちの生活は大量の生産・消費活動によって成り立っています。一方で、使用済みの製品や不用品を廃棄する際には、焼却や埋め立てなどの費用が掛かり、また、温室効果ガスの排出など環境負荷があることも忘れてはいけません。

平成27年9月に国連サミットで採択された、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標「SDGs（持続可能な開発目標）」の中では、ごみの発生を減らし、資源として扱えるものを再利用することで、ごみを大幅に減量することが目標の一つに挙げられています。市民の皆さんの環境意識の高まりによって、市内の廃棄物排出量は減少傾向ですが（下グラフ）、更なる減量へのご協力が必要です。

正しく分別すれば資源に  
ごみ減量のためご協力を

①資源の消費やごみの発生を抑える「Reduce」、  
②



問い合わせ || 安全安心課生活  
環境係 (☎443・3706)

まだ使える物を繰り返し使う「Reuse」、③使用済み製品等を資源として再び利用する「Recycle」。皆さんもご家庭では、この3Rの取り組みをお願いします。

また、蔵市と戸田市のごみを処理する蔵戸田衛生センターでは、資源ごみのリサイクルや一部粗大ごみのリユースなどにも取り組んでいます。そのため、市民の皆さんが家庭のごみを捨てる際に、正しく分別することがごみの減量や再資源化につながります。まずは分別の徹底から、皆さんのご協力をお願いします。

## 資源物の分別ポイント

金属類	プラスチック製容器包装	ペットボトル
<p>アルミ缶・スチール缶・スプレー缶など</p> 	<p>プラマークの付いている物</p> 	<p>PETマークの付いている物</p> 
<p>アルミ缶やスチール缶のほか、金属製の鍋・フライパンなども含まれます。また、スプレー缶は爆発の危険性があるため、中身を使い切って、穴を開けずに出してください。</p>	<p>汚れているとリサイクルできません。中身が残っている物や汚れが落ちない物、プラマークが付いていないプラスチック製品は、「もやすごみ」で出してください。</p>	<p>ラベルとキャップを外して軽く洗い、潰してから出してください。色付きのペットボトルはリサイクルできないため、「もやすごみ」で出してください。</p>
電池類 ※捨てるときは必ずセロハンテープ等で絶縁してください。		
<p>乾電池・コイン電池</p>	<p>公共施設の赤い電池回収箱へ (市役所、各公民館、図書館、自治会館、生活環境係事務所、福祉・児童センター)</p>	
<p>ボタン電池</p>	<p>公共施設の窓口で職員に手渡し (市役所、各公民館、図書館、生活環境係事務所、福祉・児童センター)</p>	
<p><b>注意</b></p> <p>充電式電池 リチウムイオン電池 ニッケル水素電池 ニカド電池</p>	<p>資源物「消火器・バッテリー」として廃棄 (リサイクルステーションのだいたい色のかご)</p> <p>※充電式電池が内蔵された小型家電製品を含む スマートフォン、携帯扇風機、電動歯ブラシ、加熱式たばこ等</p>	



リチウムイオン電池などの充電式電池は、衝撃や圧力が加わることでショートし、発熱、発火を引き起こすおそれがあります。実際に、充電式電池が他の区分のごみに混入し、収集・運搬中や破碎処理中に発火する事例が全国で多発しています。ごみ分別のルールをしっかりと確認し、正しく持ち出しましょう。



発火したモバイルバッテリー

## ペットボトルの水平リサイクルに関する5者協定を締結

1月27日、蕨市、戸田市、蕨戸田衛生センター組合は、明治グループ、サントリーグループと、ペットボトルの再資源化を促進する、「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関する協定を締結しました。4月からは、回収した使用済みペットボトルが再びペットボトルに生まれ変わり、両社の飲料容器として使用されます。※ご家庭でのペットボトルの捨て方は従来と変わりません。



### point 水平リサイクルとは？

使用済みの製品を同じ製品にリサイクルすることを水平リサイクルといい、ペットボトルの場合は「ボトルtoボトル」とも呼ばれます。何度も繰り返しリサイクルすることができ、製造にかかるCO<sub>2</sub>排出量を約60%削減できるなど、環境に優しい取り組みです。

### 「ボトルtoボトル」水平リサイクル





子どもたちの曲が街なかに♪

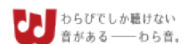
# 子ども作曲 ワーク2024



音楽によるまちづくり推進事業で実施された「子ども作曲ワーク2024」。ここでは、その様子や今後の広がりについて紹介します。

## みんなで作曲家デビュー

市では平成27年度から、さまざまな「音楽」を中心とした芸術文化の振興と、その推進を行うことを目的に、音楽によるまちづくり推進事業「わら音」を実施しています。象徴的なイベントは、「蕨市民音楽祭」。今年度は、昨年の8月30日から9月8日までの週末に、盛大に開催されました。その音楽祭の新コラボ企画として、7月13日から15日まで実施されたのが、蕨市PR大使で左手のピアニストとして活躍の智内威雄さんと、東アジアや欧米を中心に活躍の作曲家・朴守賢さんを講師に迎えた「子ども作曲ワーク2024」です。これは、作曲を通して子どもたちに音楽に親しんでもらおうと企画されたもので、子どもたちは、



まず、基礎となる音符の書き方や楽譜の仕組みなどを学習。その後、パソコンのソフトを使って一音一音確かめながら、自由に曲作りを行いました。形ができたら朴さんのサポートも受けながら楽譜に書き起こし、それを智内さんがその場で弾いてアドバイスを。濃密な講座の最後には、子どもたちが自分たちで曲名を付け、参加者27人のオリジナル曲32曲が完成しました。出来た曲は8月31日の智内さんのコンサートで披露され、ワーク当日の話なども交えながら、訪れた観客を楽しませました。

## 子どもたちの曲が各所に

この取り組みを更に推進させようと、智内さんの協力を得て曲を音源化。今月3日から市内各所で、すてきな音楽が流れます(詳細左ページ)。第1

## 情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です(前月未掲載の団体優先)。申し込み=毎月1日~5日の平日に秘書広報課(☎433-7703)へ  
※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。



### ●仲間になりませんか

- ▼ねこのみみ(おしゃべり交流) 月1回 正午 市内 500円 (岩本・☎090-3431-4295)
- ▼蕨北町サッカー 土・日曜日 祝日 北小学校 年中~小学生 月1500~2000円(未就学児は年2000円)(小泉・☎090-4948-5936)
- ▼竹紫館(剣道) 月・水・金曜日 午後6時半 同館(中央2-12-16) 小学生 月2000円(榎本・☎080-1197-8321)
- ▼蕨南サッカー 土曜日 午後1時 日曜日 祝日 午後2時半 南小学校 3歳~小学生 月500~2000円(佐藤・☎080-3000-6553)
- ▼蕨塚越サッカー 土・日曜日 祝日 東小学校が塚越小学校 年長~小学生 月2500円(早野・☎070-8449-5241)
- ▼ボランティアガイドヘルプ「One&One」(視覚に障害のある人の外出時の同行支援) 1回2~3時間 市内在住者 無料(大條・☎090-6540-5512)

～ Interview ～



ちない たけお  
智内 威雄 さん

蕨市PR大使・左手のピアニスト/1976年生まれ、蕨市出身。東京音楽大学、ハノーファー音楽大学卒。留学中、右手に局所性ジストニアを発症。2003年に左手のピアノ音楽と出会い、「左手のピアニスト」として活動を開始。数々の賞を受賞しているほか、世界初となる左手の国際コンクールを主催するなど活躍中

子どもたちの音が蕨の未来を彩る

子どもたちが、お絵描きをするように自由に作曲を楽しむワークショップが、市との協力の下に開催されました。一見、好きかってに音を重ねているようでも、芸術家の耳にはうなるような音使いが光ります。子どもたちの音に耳を傾け、ともに音楽を創り上げました。未来の蕨を担う子どもたちが生み出した、未来の蕨の音が、ここに誕生です。



ただ りゅうや  
戸田 翔也 さん  
北小学校6年

作曲って楽しい！

弟と参加しました。夢中で作っていたら、4曲の組曲に。和音部分を特にこだわりました。曲が流れるのはうれしいし、他の曲との聴き比べも楽しみです。

蕨から羽ばたけ！未来の作曲家たち♪

参加者には、オリジナル曲を作った記念に、キッズ作曲家として認定する認定証が、<sup>よしかたか</sup>頼高市長から授与されました。この中から、未来の作曲家が誕生するかもしれませんね。



◀認定証授与式の様子

みんなが作った曲が市内で流れます♪

第1弾  
3日(月)～7日(金) 市内各公立小中学校

給食の時間や音楽の授業中に、参加者の通っている学校で曲が流れます。曲の前には作曲者の氏名と作品名も紹介予定。校内で見かけるあの子が、すてきな楽曲の作曲者!? みんなで盛り上がりましょう。



◀より楽しい給食の時間に

第2弾  
10日(月)～17日(月) 市内各公民館

公民館では、子どもたちの楽曲がお聴きいただけるほか、作曲ワークの様子を掲載したパネルを展示。また、東・西・南公民館では、ケーブルテレビの番組「ハローわらび」で取材した様子も視聴できます。  
※実施期間は目安です。公民館ごとに視聴方法、実施内容が異なりますので、詳細は右記二次元コードから市ホームページでご確認を。



協力店舗等募集中

子どもたちが作曲し、智内さんが演奏したデモテープを流していただける協力店舗や事業所などを募集しています。音楽によるまちづくりで蕨をいっしょに盛り上げませんか。詳しくは、生涯学習スポーツ課 (☎433・7729) までお問い合わせください。

弾は各公立小中学校、第2弾は各公民館です。公民館では誰でも楽曲をお聴きいただけるほか、作曲ワークのパネル展示なども実施します。また、上記二次元コードの市ホームページでも音源を3日から公開しますので、個性あふれる楽曲をお楽しみください。今後市では、市民の皆さんと力を合わせて、蕨でしか聴けない音楽『わら音』の取り組みを広めていきます。

詳細は生涯学習スポーツ課  
(☎433・7729)

- ▼ わらび錦サッカー 土・日曜日・祝日 午後2時 西小学校 未就学児(小学生 月1500円) 2000円(未就学児は無料) (鈴木・☎ warabinishiki@outlook.jp)
- ▼ 千草俳句会 第4木曜日 午前10時 中央公民館 月1500円(2000円) (杉山・☎ 090・7836・3760)
- ▼ 南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料(山本・☎ 432・4543)
- ▼ 北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料(小林・☎ 431・3180)
- ▼ 英書を読む会(中学英語・時事英語の翻訳) 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上 無料(桐谷・☎ 443・0232)
- 参加しませんか
- ▼ 蕨ラグビースクール体験会 4月5日(土) 午前9時 東小学校 新小学3年～6年生 無料(小林・☎ y.kobaru@gmail.com)
- ▼ 春季ソフトテニス教室 4月6日～5月4日 毎週日曜日 午前9時 富士見テニスコート 小学生(一般) 先着40人 1000円 申し込みは29日までに (秋山・☎ 443・6675)
- ▼ ジュニアテニススクール 4月13日～7月27日 全10回 午前7時半 富士見テニスコート 小・中学生 先着40人 5000円(田代・☎ 070・64660・0193)



## 子どもたちが防災を学ぶ

先月2日、中央東小学校で、中央コミュニティ委員会による、「子ども防災ひろば119」が開かれました。集まった64人の親子は、防災クイズで知識を深めた後、AED操作やロープワーク、紙食器作りなどを体験。蕨防災士会によるプログラムを通して、楽しみながら防災について学びました。



## 元気いっぱい「鬼は外！」

先月3日、日本の伝統文化に触れてもらおうと、くるみ保育園で節分の催しが行われました。節分の由来や風習について学んでいるところに、突然鬼が登場。手作りの鬼のお面をかぶった園児たちは、みんなの健康を願い、力いっぱい豆を投げ、心に住む悪い鬼もいっしょに追い払っていました。

## 楽しくみんなで百歳体操

いきいき百歳体操は、おもりを使って行う高齢者の介護予防体操です。住民の皆さん主体の運営で市内19か所に広がるこの体操を更に盛り上げようと、先月14日、「いきいき百歳体操まつり&体験会」が開かれました。参加した181人は、楽しく体を動かしながら、健康意識を高めていました。



# まちの話題

ここでは2月上旬から2月中旬までの話題を紹介します  
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



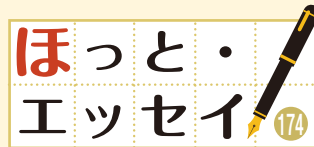
## 「ハローわらび」3月の番組表

市からのお知らせ・地域の話などを送ります

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	2/28(金)~3/6(木)	7(金)~13(木)	14(金)~20(木・祝)	21(金)~27(木)	28(金)~4/3(木)
00	タウンタウン こどもの居場所づくり セミナー	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン 第45回つかごし寄席	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン 人権・同和教育指導者 養成講座
05	文学講演会 『葛屋重三郎と戯作文学』	タウンタウンワイド 第15回みんなの広場	ゲートキーパー講座	タウンタウン みどり保育園のひなまつり	東小3年生が 蕨ブランドのCMを発表
10	蕨市政なう！	西小のビッグフラッグ	蕨市政なう！	特集・ウィークリープラス	蕨市政なう！
15	脱炭素社会の実現に向けた エコシティ蕨の取り組み	みそづくり講習会	着実に推進！ 市財政の健全化	知って得する 消費生活フェア2025	令和7年度 予算のあらまし①
20	探れたてスポット 地域の話が 盛りだくさん	美術探訪 河鍋暁斎記念美術館	特集・歴史民俗資料館 第44回特別展「楽しいかわいい おもしろげしごむ コレクション2」	探れたてスポット 地域の話が 盛りだくさん	
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）



### 八潮市の道路陥没事故を受け 市内下水道管を緊急点検

市長 頼高英雄

1月28日、八潮市で県の下水道管の破損が原因とみられる大規模な道路陥没事故が発生しました。いまだ、転落したトラックの運転手のかたの安否が不明という心配な状況が続いており、2週間余にわたり、流域の約120万人に下水道の使用自粛が呼びかけられ、道路や下水道の復旧には相当な時間を要するなど、住民の生活に大きな影響を及ぼす事態となっています。

蕨市では、今回の事故を受け、直ちに、直径2.5以上の下水道管約3.4キロについて、市独自の緊急点検を行いました。その結果、早急に対応が必要となるような異状は確認されませんでした。

今、下水道の老朽化が全国的な課題となっています。蕨市では、平成28年度に下水道管路長寿命化基本計画を策定し、毎年、点検・調査を行うとともに、老朽化した下水道管の改修工事を実施するなど、対策に力を入れてきました。

今後とも、老朽化した下水道管の改修を計画的に進めるとともに、重要施設への下水道の耐震化の推進など、安全安心のまちづくりに更に力を尽くしていきたいと思えます。

### 市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は6日です。4月は3日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。

### 笑顔あふれる多文化交流



先月16日、地域の外国人と日本人の交流を深める、「第15回みんなの広場」が市民体育館で開かれました。ベトナム、中国、アメリカなど、22人の外国人を含む計150人が参加し、和太鼓やベトナムのダンスなどの発表会、ティーパーティーなどを通じ、国や文化の違いを越えた友情を育みました。

### 蕨重と戯作を語る講演会



今年のNHK大河ドラマの主人公である江戸時代の版元、「蕨重」こと蕨屋重三郎。その蕨重と戯作文学について学べる講演会が、先月15日に図書館で開催されました。参加した28人は、先生のユーモアあふれる講義を楽しみながら、知識を深めました。

### わが家のアイドル



な ゆ は 菜優羽ちゃん(2歳1か月)

まつやま だい や 松山 大也さん

さあや 紗綾さんの長女

中央7丁目

「体を動かすのが大好きで、滑り台やボール遊びがお気に入り。そんな元気いっぱいの菜優羽に、1月の私たちの結婚式でリングガールをしてもらいました。興奮して走ってしまわないか不安でしたが、りっぱに歩いて指輪を運んでくれて、その姿に感激しました。これからも明るく優しく伸びびと、人も自分も大事にできる子に育ってほしいです」と、母親の紗綾さん。

わが家のアイドル募集中！ 詳細は秘書広報課(☎433・7703)





プログラミングの文字列について説明する大島さん

輝いています

# ひと

おおしま かつとし  
大島 克俊 さん

プログラミング講座 講師

## プログラミングから広がる世界

パソコン操作などを支援するボランティア団体の「パソコン支援隊」が、今月、子ども向けのプログラミング講座を開催します。講師の一人を務めるのは、支援隊の最年少メンバー、大島克俊さん（19歳・中央4丁目）です。

「プログラミングとの出会いは小学生のとき。ゲーム好きだった大島さんは、支援隊の講座に参加し、自分でゲームが作れると知って、夢中になります。思い描いたものが形になる喜びに魅了され、次々と講座を受講。中学ではパソコン部に所属し、支援隊のプログラミング教室の手伝いもしました。高校に入ってからも独学で勉強を進め、更に知識を身につけると、学園祭で1年かけて作ったゲームを披露。一段と、プログラミングの世界に引き込まれていきます。

「そんな大島さんに、昨年「小さい頃から熱心に学んできた経験を生かして、支援隊に入り、講師をしてほしい」と声がかかりました。お世話になった恩返しになればと快諾。活動の中で、年配のメンバーや参加者に教えるときには、「相手の話をよく聞いて、やりたいうことを理解できるように心がけています」と指導のこつを話します。そんな頼もしい姿に、「知識も豊富で教え方も丁寧な大島君は、みんなの人気者です」とメンバーたちは信頼を寄せています。

本図は暁斎の娘・暁翠が、二つの優美な夢幻能の世界を描いた双幅の掛軸です。

右幅は平安時代の歌人・在原行平に愛された姉妹・松風と村雨の幻が、須磨の浦で旅の僧の前に出現し、松風が舞を舞いながら、姉妹共に消えていくという能「松風」が描かれています。



暁翠筆「松風・羽衣図」  
絹本墨画彩色 軸装 双幅  
本作品は現在の展覧会で御覧いただけます



詳しい内容は美術館のホームページを御覧ください



河鍋暁斎記念美術館 開催中  
企画展「暁斎・暁翠 能狂言画」展  
同時開催 特別展「暁斎が描いた戯作本  
—江戸の名残から文明開化まで—」展

開館 = 午前10時～午後4時 ところ = 南町4-36-4  
休館 = 火・木曜日（祝日除く）、26日～末日  
入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円  
小・中学生300円 65歳以上500円  
※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証のご提示を  
詳細 = 同館 ☎441・9780

### 今月の河鍋暁斎記念美術館

## 天才絵師の作品 巖にあり

—No.106—



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい  
河鍋 暁斎  
天保2年（1831）  
～明治22年（1889）